

16テーブル名のエイリアス(34)

テーブル名のエイリアス(34)

項目名のテーブル名での修飾は、テーブルのジョインの際に多用されるが、SQLでは、修飾を容易にする、テーブル名への別名（エイリアス）付けと呼ばれる方法が準備されている。次の例は、先の例33をエイリアスを用いて書き換えたものである。

例 34: テーブル名のエイリアス（ジョイン）

```
select 親会社名,業者名,単価
from 仕入 as S,業者 as G,親会社 as O
where 単価 < 100
and S.業者番号 = G.業者番号
and G.親会社番号 = O.親会社番号
```

親会社名	業者名	単価
三友物産	筑波商事株式会社	73
三友物産	筑波商事株式会社	33
三友物産	筑波商事株式会社	70
三友物産	筑波商事株式会社	37
三友物産	筑波商事株式会社	94
三友物産	筑波商事株式会社	26
住菱商事	岡田販売	38
住菱商事	岡田販売	36
住菱商事	岡田販売	19
住菱商事	岡田販売	76
住菱商事	岡田販売	89
住菱商事	岡田販売	71
住菱商事	水海道商事	31
住菱商事	水海道商事	50
住菱商事	水海道商事	44

ここでfrom句に注目して欲しい。以前に、select文の項目リストに、見出しを与える時 に用いたのと同じ構文が見られる。（例5参照のこと） 一般に、from句には、テーブル名がコンマ（,）で区切って置かれるのだが、テーブルに 別名を与える時には、テーブル名の後ろに as で区切って別名を置けばいい。